

主にこんなことに使いました

農林水産業費

- 園芸作物や果樹、畜産など農業振興 …… 10.8億円
- 農地の基盤整備、農業施設の維持管理 …… 4.4億円
- 林道整備や間伐促進事業など林業振興 …… 2.8億円
- 水産基盤整備など水産振興 …… 13.7億円

消防費

- 消防施設の整備や消防団運営 …… 22.2億円



商工費

- 観光宣伝事業や各種イベントの補助 …… 12.6億円



教育費

- 小・中学校や幼稚園、給食センターの管理運営、施設整備 …… 19.4億円
- 生涯学習の推進や文化振興、社会教育・文化施設の管理運営や施設整備 …… 8.1億円
- スポーツ振興、体育施設の管理運営や施設整備 …… 3.3億円

土木費

- 市道・橋梁の維持補修、改良 …… 10.3億円
- 河川や港湾、排水路などの維持管理や整備 …… 2.2億円
- 街路整備、公園や下水道の管理整備 …… 8.7億円



- 市営住宅の管理整備 …… 2.2億円

民生費

- 社会福祉、施設入所支援など障がい者福祉 …… 50.8億円
- 介護保険、老人ホームなど高齢者福祉 …… 41.3億円
- 保育所(園)や児童館の運営など児童福祉 …… 61.1億円
- 生活保護、災害見舞金 …… 13.9億円

総務費

- 総務・企画全般、市所有の財産管理、まちづくり支援 …… 87.9億円
- 課税事務、地籍調査 …… 5.3億円
- 戸籍・住民登録事務 …… 2.1億円

衛生費

- 各種健康診査・予防事業、斎場事業など …… 27.2億円
- ごみ・し尿処理、環境保全対策 …… 25.8億円

歳出を市民1人当たりになると

60万8,222円

(平成25年度は63万1,368円)

一般会計の歳出を市民1人当たりへ換算すると、60万8,222円を使ったこととなります(H27年3月31日現在の人口86,116人で計算)。市税の収入は市民1人当たり8万7,358円ですから、不足する52万864円は地方交付税や国庫支出金、県支出金などで補っていることとなります。

民生費 19万4,012円	総務費 11万2,576円	衛生費 6万1,604円	教育費 4万4,077円
農林水産業費 3万6,819円	土木費 3万581円	消防費 2万5,797円	商工費 1万4,592円

平成26年度 決算報告

平成26年度の決算〔平成26年4月1日から同27年3月31日までの市の歳入(収入)と歳出(支出)の実績〕が、平成27年第5回市議会定例会で認定されました。

今号では、市の一般会計の決算の概要や財政状況などをお知らせします(金額と数値は、表示単位未満を四捨五入しています)。詳細は、本庁・財政課☎1111へお尋ねください。

歳出総額

523.8億円

平成25年度と比べて
約29億円(5.3%)減りました。

歳入総額

543.6億円

平成25年度と比べて
約43億円(7.3%)減りました。

(単位:億円、カッコ内は%)

